

人をつなぐまちづくり委員会

委員長 大塚 庄一郎

2014年度当委員会では、前年度度から引き続き、浦安市と協働し『人と地域をつなぐ就業体験』を行いました。本事業は、地域が学生を受け入れ、企業が実施する、地域・学生・企業が三位一体となる就業体験であり、事業を通じ、学生の成長と共に浦安を知り、まちへの愛着を持って頂くものです。

前年度は「市内企業31社と58名の学生」という結果でしたが、昨年度はより多くの企業、より多くの学生に参加してもらえよう、4月より企業を個別に回り募集活動を行い、6月からマイナビを中心とした学生募集を実施しました。さらに学生募集の一環として、6月第一例会として『人と地域をつなぐ就業体験～ミッション:何のために働くのか?～』を行いました。この例会では、事業の趣旨説明や本事業の目的を伝え、岩田松雄様(リーダーシップコンサルティング代表 元スターバックスCEO)に「ミッション:何のために働くのか?」というテーマでご講演頂き、働くことの意義を伝えて頂きました。さらに、マイナビ編集長 三上隆次様をコーディネーターとして、岩田松雄様、昨年度の就業体験参加学生(伊藤航様、加藤紗織様)そして当青年会議所理事長の金沢剛純の4名で「就業体験とは?」をテーマとした対談を行いました。これにより、現在の就職活動における就業体験の意義や、就業体験を経験し就職活動を終えたばかりの学生の生の声を聴くことで、集まった学生達には本事業参加へのモチベーションが上がったのではないかと思います。これらの募集活動により、最終的に市内企業54社、市内外の大学生68名(エントリー数127名)に本事業に参加して頂くことになりました。

8月その他事業として、『人と地域をつなぐ就業体験～開校式～』では、翌日から始まる就業体験に向け、学生に自覚と決意を持ってもらうために、マナー講師の尾崎まみ様を招いたビジネスマナー研修を実施し、社会人としてのマナーを学んで頂きました。ビジネスマナー研修では、メンバー一同が学生への指導も行い、就業体験生を浦安青年会議所一丸となってフォローしていくことに重きをおきました。

8/18～9/14の『人と地域をつなぐ就業体験』では、期間中に最大4つの企業・団体に就業体験を行うと共に、様々な業種の若手社員を招いた座談会を毎週火曜日に実施しました。さらに、各委員会に学生を担当して頂き、様々なフォローや交流会を実施し、浦安をより知って頂くことに努めました。

そして、最後に9月第一例会『人と地域をつなぐ就業体験～閉校式～』として、学生達に向けたラストセミナーと修了証書授与式、懇親会を実施。セミナーでは、コーディネーターに当青年会議所理事長の金沢剛純、パネラーには受入企業でもあります株式会社ダイニチ 代表取締役六井元一様と大川水産株式会社 大川三敏様との対談を行い、就業体験を通じ「求められる人材」や「地域と企業」について学生達に最後のメッセージを送

りました。修了証書授与式では、浦安市長の松崎秀樹様と当青年会議所理事長の金沢剛純より、学生の代表者に直接修了証書を手渡して頂きました。懇親会では、代表者以外の学生への修了証書の授与も併せて行いました。終了後の学生へのアンケートでは、全ての学生が浦安を好きになったと回答し、自身の成長も実感していました。以上のことから当初の目的でもある、“浦安への愛郷心醸成”と“学生の成長”に本事業が貢献できたものと考えます。

最後に、受け入れ企業の皆様、受入企業のフォローや学生への指導等、当委員会を支えて下さったLOMメンバーの皆様、OBの先輩方に、心より感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。